媒体暗号化ソフト

(都道府県・市町村版) Ver. 5 マニュアル

令和5年8月

国民健康保険中央会

改版履歴

版数	改訂日	該当頁 /該当項目	改訂の要点					
1. 0. 0	2008/03/31		媒体暗号化ソフト(都道府県・市町村版)として新規作成					
1. 1. 0	2008/08/25	19-①	回付情報に対するチェックについての説明を追加					
		31	特別徴収の暗号化処理でのエラーメッセージ(No12)を追加					
		31-①	特別徴収の暗号化処理でのエラーメッセージ(No13, No14)を追加					
1. 1. 1	2009/03/31	3	伝送ソフト(都道府県・市町村版)のバージョンを変更					
		4	動作環境のOSを変更(追加)					
		26	バージョン情報を変更					
		39	・「大変電話がつながりにくく」から 「電話が大変つながりにくく」に変更 ・「毎月の送受信の際には、」から 「毎月のご利用の際には、」に変更 ・問合わせ票のお問合わせ区分を変更					
1. 1. 2	2010/07/26	4	 対応OSの変更に伴う修正 「動作環境」のOSから、下記を削除 ・Windows 2000 Professional ServicePack4 ・Windows XP Professional ServicePack2 ・Windows XP Home Edition ServicePack2 ・Windows Vista Business ・Windows Vista Home Premium ・Windows Vista Home Basic ・インストール時の注意事項を追加 ・64bit版OSに関する注意事項を追加 					
		39	・「国保中央会伝送ソフト」ホームページのURLを 「 <u>http://www.kokuho.or.jp/kaigohelp/</u> 」から 「 <u>http://www.kokuho.or.jp/KAIGOHELP/index_city_ver2.h</u> <u>tml</u> 」に修正					
1. 1. 3	2011/01/18	4	・対応OSの変更に伴う修正 「動作環境」のOSに下記を追加 ・Windows Vista Business ServicePack2 ・Windows Vista Home Premium ServicePack2 ・Windows Vista Home Basic ServicePack2 ・Windows 7 Starter ・Windows 7 Home Premium ・Windows 7 Professional					
1.1.4	2011/08/15	4	・対応OSの変更に伴う修正 「動作環境」のOSから、下記を削除 ・Windows Vista Business ServicePack1 ・Windows Vista Home Premium ServicePack1 ・Windows Vista Home Basic ServicePack1					

版数	改訂日	該当頁 /該当項目	改訂の要点		
3. 0. 0	2012/03/30	表紙	バージョン及び作成日を変更		
		1、3、4、5 7、12	マニュアルのバージョンを「Ver.1」から「Ver.3」に変更		
		4	・対応OSの変更に伴う修正 「動作環境」のOSの64Bit対応に伴い、下記に修正 ・Windows XP Home Edition (32Bit) ServicePack3 ・Windows XP Professional (32Bit) ServicePack3 ・Windows Vista Home Basic (32Bit) ServicePack2 ・Windows Vista Home Premium (32Bit) ServicePack2 ・Windows Vista Business (32Bit) ServicePack2 ・Windows 7 Starter (32Bit) ServicePack2 ・Windows 7 Starter (32Bit) ServicePack1 ・Windows 7 Home Premium (32Bit・64Bit) ・Windows 7 Home Premium (32Bit・64Bit) ・Windows 7 Professional (32Bit・64Bit) ・Windows 7 Professional (32Bit・64Bit) ・Windows 7 Professional (32Bit・64Bit) ServicePack1 ・Windows 7 Professional (32Bit・64Bit) ServicePack1 ・64Bit版OSに関する注意事項を削除 ・C D装置の記述を追加		
		5、12	「Ver.1」から「Ver.3」ヘアイコンイメージを差し替え		
		26	バージョン情報画面イメージ差し替え		
		39	・「国保中央会伝送ソフト」ホームページのURLを 「 http://www.kokuho.or.jp/KAIGOHELP/index_city_ver2.html」 から「 http://www.kokuho.or.jp/system/software.html 」 に修正		
3. 1. 0	2013/03/29	2、30、31	・「自立支援」を「障害者総合支援」に変更		
		12	・「自立支援」を「障害者」に変更		
		1、5、6、7 8、9、15	・「障害者自立支援給付支払等システム」を「障害者総合支援給 付支払等システム」に変更		
	2014/03/10	4	・対応OSの変更に伴う修正 「動作環境」のOSに以下を追加 Windows 8 (64Bit) Windows 8 Pro (64Bit) Windows 8.1 (64Bit) Windows 8.1 Pro (64Bit) 「動作環境」のOSから以下を削除 Windows 7 Starter (32Bit) Windows 7 Home Premium (32Bit・64Bit) Windows 7 Professional (32Bit・64Bit) ・Windows XPについて、Microsoft社のサポート終了に伴い動作保		
			証の対象外となる記載を追加		

改版履歴

版数	改訂日	該当頁 /該当項目	改訂の要点					
4. 0. 0	2015/03/31	表紙	バージョン及び作成日を変更					
		1、3、4、7	「Ver.3」の文言を削除					
		2, 21	「媒体暗号化ソフト(年金特徴版)との互換性について」の記載 を削除					
		4	・対応OSの変更に伴う修正 「動作環境」の「OS」に以下を追加 Windows 8.1 Update (64Bit) Windows 8.1 Update Pro (64Bit) 「動作環境」の「OS」から以下を削除 Windows XP Professional (32Bit) ServicePack3 Windows XP Home Edition (32Bit) ServicePack3 Windows 8.1 (64Bit) Windows 8.1 Pro (64Bit) ・Windows XPについて、Microsoft社のサポート終了に伴い動作保 証の対象外となる記載を削除					
		5、12	「Ver. 3」を「Ver. 4」に変更「Ver. 3」から「Ver. 4」へアイコンイメージを差し替え					
		7	「年金特徴版からのバージョンアップについて」の記載を削除					
		39	「国保中央会伝送ソフト」ヘルプデスク TEL、FAX の変更					
4. 1. 0	2016/04/11	対応OSの変更に伴う修正 ・「動作環境」の「OS」から以下を削除 Windows 8 (64Bit) Windows 8 Pro (64Bit)						
		4	・インストールについての案内から操作に関する権限記載を削除 ・操作についての案内を追加					
	2017/03/27	4	・Windows Vistaについて、Microsoft社のサポート終了に伴い動作 保証の対象外となる記載を追加					
		39	・「国保中央会伝送ソフト」ヘルプデスク TEL、FAX の変更 ・最終ページにある問合わせ票問合わせ票のフォーマットを 変更					
4. 2. 0	2017/11/20	4	 対応OSの変更に伴う修正 「動作環境」の「OS」に以下を追加 Windows10 Enterprise (64Bit) LTSB (バージョン:1607) 「動作環境」の「OS」から以下を削除 Windows Vista Home Basic (32Bit) ServicePack2 Windows Vista Home Premium (32Bit) ServicePack2 Windows Vista Business (32Bit) ServicePack2 ・動作環境OSについての案内を削除 					

改版履歴

版数	改訂日	該当頁 /該当項目	改訂の要点			
4. 3. 0	2018/05/21	1, 6~8, 15	・「障害者総合支援給付支払等システム」を 「障害者総合支援給付審査支払等システム」に変更			
		5~7、9	・「障害者総合支援給付審査支払等システム」への名称変更に伴う 画面レイアウトの変更			
		26	バージョン情報の画面イメージを変更			
	2018/10/22	39	・「国保中央会伝送ソフト」ホームページのURLを 「 <u>http://www.kokuho.or.jp/system/software.html</u> 」から 「 <u>https://www.kokuho.or.jp/system/care/software.html</u> 」 に修正			
5. 0. 0	2020/03/31	表紙	・バージョン及び作成日を変更			
		目次	・「3.4.復号化処理」以降のページ番号を変更			
		4	・対応OSの変更に伴う修正 「動作環境」の「OS」に以下を追加 Windows 10 Enterprise (64Bit) LTSC 2019 (バージョン1809) 「動作環境」の「OS」から以下を削除 Windows 7 Starter (32Bit) ServicePack1 Windows 7 Home Premium (32Bit・64Bit) ServicePack1 Windows 7 Professional (32Bit・64Bit) ServicePack1			
		5、12	・「Ver.4」を「Ver.5」に変更			
		24	・エラーメッセージの圧縮ファイル拡張子を変更した画面に差替			
		27	・バージョン情報画面イメージ差し替え			
		5~40	・Windows10の動作画面に差替			
		29~33	・暗号化処理でのエラーメッセージにおいて、出力されなくなったエラーメッセージを削除			
5. 0. 1	2023/04/24	4	・対応OSの変更に伴う修正 「動作環境」の「OS」から以下を削除 Windows 8.1 Update (64Bit) Windows 8.1 Update Pro (64Bit)			
5. 0. 2	2023/08/31	4	・対応OSの変更に伴う修正 「動作環境」の「OS」から以下を追加 Windows 10 Enterprise(64Bit) LTSC 2021 (バージョン21H2)			

目次

国民健康保険中央会の許可なく複製、改変を行うことはできません。 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。 また、本ソフトウェアにより生じたいかなる損害についても本会で は責任を負いかねますのであらかじめご了解のうえ、ソフトウェア をご使用ください。

0.	はじめ	に		
		0. 1	. マニュアルについて	1
		0. 2	2. ソフト上の制限事項 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
1.	媒体暗	号化ン	/フト導入手順	
		1. 1	Ⅰ. 媒体暗号化ソフトの環境設定手順 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
				4
2.	実行環	境設定		
		2 . 1	媒体暗号化ソフトのユーザ情報設定	5
		2. 2	2. ユーザ情報設定後のフォルダ構成 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1 1
2	####	ロル、	っし場件ギ順	
3.	烁冲 咟	与16ッ	/フト操作手順 	
		3. 1	Ⅰ. ログオン画面	1 2
		3. 2	2. メイン画面 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1 3
		3. 3	3. 暗号化処理 ······	1 4
		3. 4	↓. 復号化処理 ······	2 1
		3. 5	5. バージョン情報	2 7
		3. 6	6. 終了操作	2 8
付錫	łА. エ	ラーメ	ジッセージ	
		۸ -	. 暗号化処理でのエラーメッセージ	2.0
			1. 暗号化処理でのエラーメッセージ	2 9 3 4
			2. 復考化処理でのエラーメッセージ 3. 環境設定情報でのエラーメッセージ ····································	38
		A. 4	l その他のエラーメッセージ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4 0
/- + ◊ =		յլ. <i></i> °.=	*フクへのな明今わせ	
河河	KD. ^\.	ルノフ	[*] スクへのお問合わせ 	
		B. 1	l. ヘルプデスクへのお問合わせ	4 1

0. はじめに

0. 1. マニュアルについて

■ 本マニュアルについて

本マニュアルは、介護保険審査支払等システム、障害者総合支援給付審査支払等システム及び保険料特別徴収経由機関サブシステムで使用するデータについて暗号化/復号化を行う「媒体暗号化ソフト」の操作手順について記述しています。

国保連合会と媒体で受渡しするデータを暗号化する ことで、誤って第三者にデータが渡った場合でも、復号化 のためのパスワード(暗号鍵)が無ければ内容を見ること ができません。

都道府県/介護保険者/福祉事務所/市町村で作成した各業務のデータを暗号化し、媒体に出力する機能及び国保連合会から媒体で送付される暗号化されたデータを復号化する機能を搭載しています。

「媒体暗号化ソフト」の導入手順は別紙「国保中央会 伝送ソフト(都道府県・市町村版)インストール マニュアル」を参照し、導入してください。

0. 2. ソフト上の制限事項

■ 媒体情報交換時の国保連合会への暗号化申請について

・国保連合会への届出

各都道府県国保連合会へ、以下の情報の連絡及び媒体で の情報交換において暗号化を行いたい旨の連絡を行います。

- <介護保険機能を使用する場合>
- 都道府県番号または保険者番号または福祉事務所番号
- <障害者総合支援機能を使用する場合>
- ・都道府県番号または市町村番号
- <年金特徴機能を使用する場合>
- 市町村コード

(介護保険広域連合として情報交換を行う場合、 同広域連合の介護保険者番号の上5桁の番号)

・国保連合会からの通知

暗号鍵パスワード等が記載されている、「暗号鍵登録結果に関するお知らせ」が、後日郵送されます。

暗号鍵の設定については「2.1.媒体暗号化ソフトのユーザ情報設定」のユーザ情報の追加画面で行います。

暗号鍵の設定を行い、対象となるファイルを選択することにより、「媒体暗号化ソフト」で自動的にデータの暗号化、データの復号化を行いますので、本設定以外に暗号化について意識していただく必要はありません。

暗号鍵パスワードは国保連合会から送付される「暗号鍵 登録結果に関するお知らせ」に記載されています。

1. 媒体暗号化ソフト導入手順

1. 1. 媒体暗号化ソフトの環境設定手順

以下の手順で環境設定を行います。

動作環境の確認

「1.2. 動作環境の確認」へ



本ソフトのインストールについては、「国保中央会 伝送ソフト (都道府県・市町村版) インストールマニュアル」を参照してください。



実行環境の設定

「第2章 実行環境設定」へ

1. 2. 動作環境の確認

媒体暗号化ソフトが動作する環境を以下に示します。 動作する環境であることを確認後、インストール作業を行います。

項目	動作環境			
パソコン	PC/AT互換機 (DOS/V機)			
o s	Windows 10 Enterprise (64Bit) LTSB 2016 (バージョン1607) Windows 10 Enterprise (64Bit) LTSC 2019 (バージョン1809) Windows 10 Enterprise (64Bit) LTSC 2021 (バージョン21H2)			
メモリ容量	各種OSの推奨するメモリ容量以上			
ハードディスク容量	セットアップ用に300MB以上が必要			
モニタ解像度	媒体暗号化のファイルを読み書きするための装置 (FD装置、MO装置、CD装置等)			
データ交換用装置	1024×768ピクセル以上			

●インストールについての案内

- ・本ソフトウェアのインストールは、必ずAdministrator権限のあるユーザでログインして行ってください。
- ・本ソフトウェアのインストールについては、「国保中央会 伝送ソフト (都道府県・市町村版) インストールマニュアル」を参照してください。

●操作についての案内

- ・本ソフトウェアは、 Guestアカウントで操作しないでください。
 - ※Guest アカウントとは、コンピュータまたはドメインの恒久的なアカウントを持たないユーザ用のアカウントで、ソフトウェアやハードウェアのインストール、設定の変更またはパスワードの作成を行うことはできません。

2. 実行環境設定

2. 1. 媒体暗号化ソフトのユーザ情報設定

媒体暗号化ソフトを起動し、 ユーザ情報の設定を行います。

①デスクトップの媒体暗号化ソフトアイコンをダブルクリックします。デスクトップの [スタート] →[すべてのプログラム(P)] →[媒体暗号化ソフト (都道府県・市町村版)] →[媒体暗号化ソフト

(都道府県・市町村版) Ver. 5]

媒体暗号化ソフトが起動し、[環 境設定情報]画面が表示されます。

でも同様の操作ができます。

この画面はユーザ情報が設定されていない導入直後またはメイン画面のメニューバーの[オプション(0)]→[環境設定情報]で表示されます。

導入直後の起動時は、 このタブが選択されています。





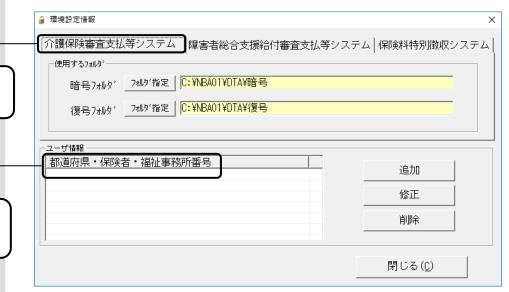
ユーザ情報の設定手順は、システムによって異なります。 ご使用のシステムに応じて、以下の手順で設定を行います。

	システム名	ユーザ情報の種類	
1	介護保険審査支払等システム	都道府県・保険者・福祉事務所	
2	障害者総合支援給付審査支払等 システム	都道府県•市町村	
3	保険料特別徴収システム	市町村	

■ 1. 介護保険審査支払等 システムをご使用の場合

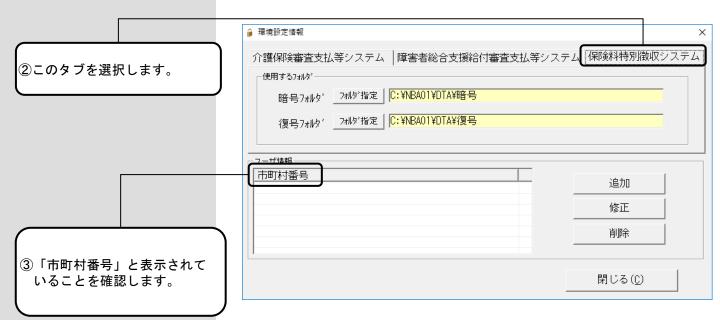
②このタブが選択されて いることを確認します。

③「都道府県・保険者・福祉 事務所番号」と表示されて いることを確認します。



■ 2. 障害者総合支援給付 審査支払等システムを ご使用の場合

■3. 保険料特別徴収 システムをご使用の場合



※注意※

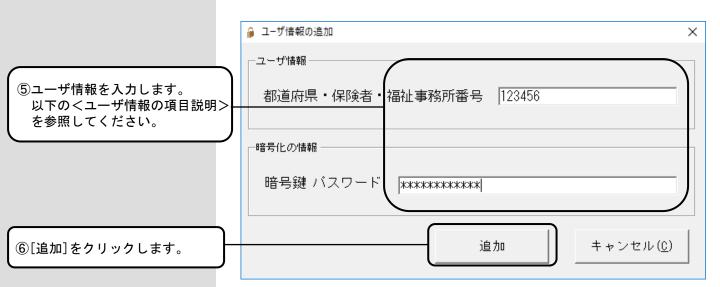
以降の手順は「介護保険審査支払 等システム」、「障害者総合支 給付審査支払等システム」及び 「保険料特別徴収システム」で じ手順であるため、本資料では 「介護保険審査支払等システム」 の保険者ユーザを例として説明し ます。

ユーザ情報の[追加]ボタンをクリックし、ユーザ情報追加画面を表示します。

| 介護保験審査支払等システム | 障害者総合支援給付審査支払等システム | 保験料特別徴収システム | 使用するフォルダ | で: ¥NBA01¥DTA¥暗号 | 復号フォルダ指定 | で: ¥NBA01¥DTA¥復号 | 都道府県・保険者・福祉事務所番号 | 追加 | 修正 | 削除 | 閉じる(C)

④[追加]をクリックします。

⋒ 環境設定情報



<ユーザ情報の項目説明 >

<項目>	<説明>		
都道府県・保険者・ 福祉事務所番号 (介護保険審査支払等 システムの場合)	以下のいずれかを入力します。 ・都道府県番号(2桁) ・保険者番号(6桁) ・福祉事務所番号(8桁)		
都道府県・市町村番号 (障害者総合支援給付 審査支払等システムの場 合)	以下のいずれかを入力します。 ・都道府県番号 (2桁) ・市町村番号 (6桁)		
市町村番号 (保険料特別徴収シス テムの場合)	市町村番号(5桁)を入力します。		
暗号鍵パスワード	暗号化/復号化するためのパスワードです。 国保連合会から郵送される「暗号鍵登録結果に 関するお知らせ」に記載されている"暗号鍵パ スワード"の内容を入力します。 ※ アルファベットの"O"と"I"は、暗号 鍵パスワードには存在しませんので、入力する 際はご注意ください。		
	入力した値は"*"で表示されることから、入 カミスの防止のために、メモ帳等に一度「暗号 鍵パスワード」を入力し、同値をコピー後、貼 り付けすることをお勧めします。		

[ユーザ情報]に追加した都道府 県/保険者/福祉事務所/市町 村番号が正しいことを確認しま す。

なお、都道府県/保険者/福祉 事務所/市町村番号が誤ってい た場合、誤った番号を選択し [削除]ボタンで削除します。 その後、再度[追加]ボタンで追 加処理を行ってください。

暗号鍵パスワードを変更する 場合、[修正]ボタンで処理 を行ってください。

フォルダの指定を変更する場合、 [フォルダ指定]をクリックします。

[新しいフォルダの作成(M)]を クリックしてフォルダを作成する こともできます。

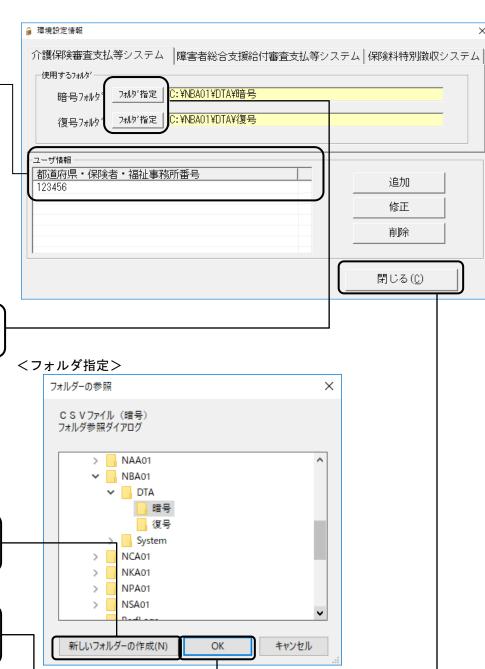
フォルダを指定して、[OK]を クリックすると、フォルダが変更 されます。

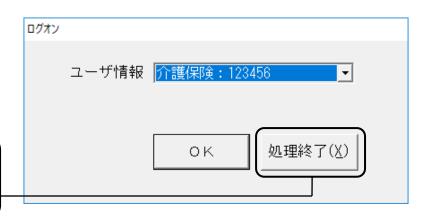
⑦[閉じる(C)]をクリックします。

[ログオン]画面が表示されます。 ユーザ情報を確認後、[処理終 了]ボタンをクリックします。 以上でユーザ情報の設定は終了 です。

なお、終了後に誤りに気づいた場合、一度ログオンを行いメイン画面のメニューバーの[オプション(0)]→[環境設定情報]で変更を行います。

⑧[処理終了(X)]をクリック します。終了確認のメッセージが 表示されます。





<使用するフォルダの項目説明 >

<使用するフォルダの項目説明 >				
<項目>	<説明>			
暗号フォルダ	暗号化されたデータを格納します。 ●都道府県/保険者/福祉事務所/市町村で作成した 国保連合会向けデータを国保連合会へ送付するため の暗号化媒体を作成する「暗号化処理」を選択され た場合には、このフォルダを「変換先フォルダ」に 表示します。			
	●国保連合会から送付された暗号化媒体を復号化する 「復号化処理」を選択された場合には、このフォル ダを「変換元フォルダ」に表示します。このフォル ダ配下に格納されているデータを復号化し、復号 フォルダで指定したフォルダに格納します。			
復号フォルダ	暗号化されていないデータを格納します。 ●国保連合会へ送付する暗号化媒体を作成する「暗号化処理」を選択された場合には、このフォルダを「変換元フォルダ」に表示します。このフォルダ配下に格納されているデータを暗号化し、暗号フォルダで指定したフォルダに格納します。 ●国保連合会から送付された暗号化媒体を復号化する「復号化処理」を選択された場合には、このフォルダを「変換先フォルダ」に表示します。			

■リムーバブル媒体での運用

暗号フォルダ及び復号フォルダにハードディスクのフォルダを指定せずに、リムーバブルドライブ(FD装置、MO装置等)を指定することも可能です。

また、暗号フォルダ及び復号フォルダに同じリムーバブルドライブを 指定することも可能です。

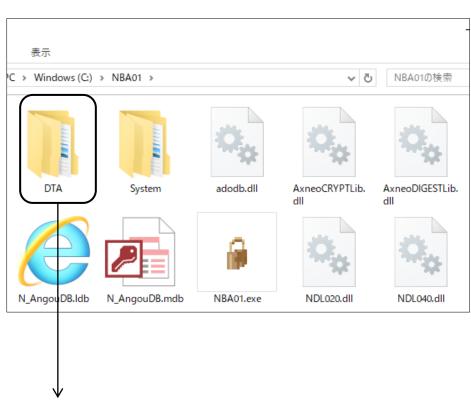
暗号化処理及び復号化処理で媒体セットの確認メッセージが表示されます。確認メッセージが表示された後に、格納する媒体に差し替えてください。

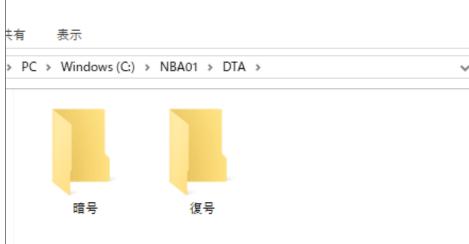
(運用については「3.3. 暗号化処理」、「3.4. 復号化処理」 を参照してください。)

2. 2. ユーザ情報設定後のフォルダ構成

媒体暗号化ソフトをインストールしたフォルダ配下に「DTA」フォルダが存在します。

このフォルダが[環境設定情報] 画面の[フォルダ指定]の初期設 定になっています。





3. 媒体暗号化ソフト操作手順

3. 1. ログオン画面

媒体暗号化ソフトを起動した時に最初に表示される画面がログオン画面です。 この画面で使用するユーザ情報を指定します。

- ①デスクトップの媒体暗号化ソフト をダブルクリックします。 デスクトップの [スタート]
 - →[プログラム(P)]
 - →[媒体暗号化ソフト (都道府県・市町村版)]
 - →[媒体暗号化ソフト (都道府県・市町村版) Ver. 5] でも同様の操作ができます。



②[ユーザ情報]から、暗号化ファイルの受渡し先となるシステムの種類(介護保険/障害者/年金特徴)及び都道府県/保険者/福祉事務所/市町村番号を選択します。

③[OK]をクリックします。

ログオン後にユーザ情報の切替えを行う場合、媒体暗号化ソフトを一度終了します。 媒体暗号化ソフトを再起動し、 [ログオン]画面で切替えたいユーザ情報に変更してください。 ログオン
ユーザ情報
<u>介護保険:123456</u>

OK

処理終了(X)

ログオン画面で、 [処理終了 (X)] をクリックされた場合、 終了確認メッセージが表示され ます。

[はい(Y)]ボタンをクリックすると媒体暗号化ソフトは終了します。



3. 2. メイン画面

ログオン実行後に、表示される 画面がメイン画面です。

[メニューバー/ツールバー領域]

ツールバーには、暗号化/復号化 の処理を実行するボタンが表示さ れています。

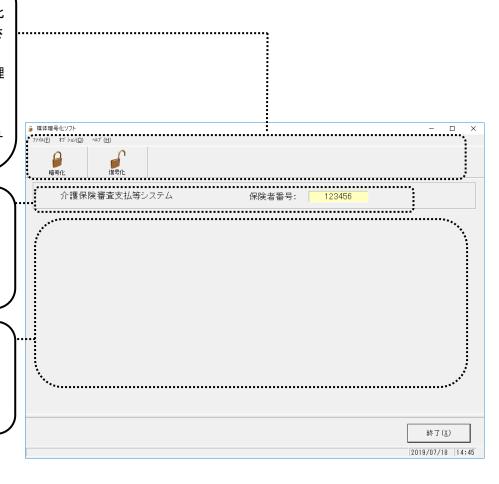
クリックすることで指定した処理を実行する画面が表示されます。また、メニューバーの[ファイル(F)]にも同様の処理を実行するメニューが表示されます。

[ユーザ情報表示領域]

ログオンしたシステムの種類と、 都道府県/保険者/福祉事務所 /市町村番号が表示されます。

[暗号化/復号化処理領域]

メニューバーまたはツールバーより[暗号化]または[復号化]を選択した時に表示されます。



3. 3. 暗号化処理

国保連合会へ渡すファイルを暗 号化する場合に、暗号化処理を 行います。

①[暗号化]をクリックします。 [ファイル(F)]→[ファイルの 暗号化]でも同様の操作ができ ます。

変換元フォルダには環境設定情報 で設定した復号フォルダが表示さ れます。

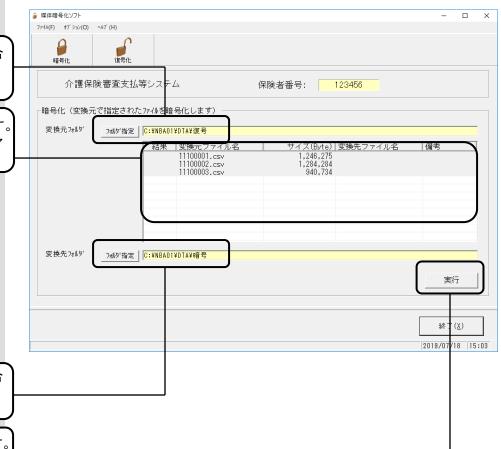
変換元フォルダに暗号化対象の拡張子 (保険料特別徴収システムの場合、.DTA、その他の場合、.CSV) のファイルが存在した場合、[変換元ファイル名]にファイル名が表示されます。

- ②変換元フォルダを変更する場合は、[フォルダ指定]ボタンをクリックします。
- ③変換元ファイル名を選択します。 (初期表示時は、すべてのファ イルが選択されています。)

複数のファイルを同時に選択する時は、「Shift」キー、あるいは「Ctrl」キーを使います。 連続したファイルを選択する時は「Shift」キーを、連続的でないファイルを選択する時は「Ctrl」キーを押したまま、変換元ファイル名をクリックして指定します。

- ④変換先フォルダを変更する場合は、[フォルダ指定]ボタンをクリックします。
- ⑤[実行]ボタンをクリックします。 (暗号化処理が実行されます。)





⑥変換(暗号化)処理の実行が終了 した場合に、表示されます。 [OK] ボタンをクリックします。

[結果]、[変換先ファイル名]及び [備考]の各欄に処理結果が表示さ れます。

[結果]欄について

実行結果が表示されます。 「〇」は正常終了、「×」はエ ラー発生を示します。

[変換先ファイル名]欄について 暗号化し変換先フォルダに格納 するファイル名を示しています。 変換元ファイル名の先頭にファ イルの種類を表す文字と "_" を、末尾に拡張子として圧縮形 式を表す " ZIP" と都道府県/ 保険者/福祉事務所/市町村番 号を追加します。

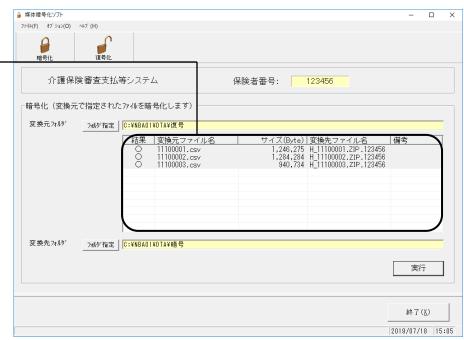
この時、暗号化前のファイル の拡張子は削除されます。 具体例は右の表を参照して下さい。

[備考]欄について

実行結果のエラー情報を表示します。「暗号化エラー」、「上書きしない」、「コピーエラー」、「ファイルIOエラー」、「使用禁止文字エラー」が表示されます。

(各エラー内容の詳細は「付録A. エラーメッセージ」を参照)





<暗号化ファイル名の例>

システムの種類とユーザの種類	暗号化ファイル名の例
介護保険審査支払等システム	52100001. CSV
都道府県 (2桁)	⇒ K _52100001. ZIP . 12
介護保険審査支払等システム	53100001. CSV
保険者(6桁)	⇒ H _53100001. ZIP . 123456
介護保険審査支払等システム	11100001. CSV
福祉事務所(8桁)	⇒F_11100001. ZIP. 12345678
障害者総合支援給付審査支払等システム	A1A00001. CSV
都道府県(2桁)	⇒T_A1A00001. ZIP. 12
障害者総合支援給付審査支払等システム	E1100001. CSV
市町村(6桁)	⇒S_E1100001. ZIP. 123456
保険料特別徴収システム	Z1200001. DTA
市町村(5桁)	⇒ N _Z1200001. ZIP . 12345

- ※「媒体暗号化ソフト(都道府県・市町村版)」で作成される暗号化ファイル名は、従来の「媒体暗号化ソフト(年金特徴版)」作成される暗号化ファイル名とは異なります。
- ※福祉事務所は、希望により国保連合会から暗号化ファイルが送付されます。

■ 暗号化処理終了後の 作業について

■暗号化処理終了後の作業について

[結果]欄を確認し、指定した変換元ファイル名について「〇」(正常終了)が表示されていることを確認してください。

<変換先フォルダがハードディスク内の場合>

変換先フォルダがハードディスク内の場合、国保連合会へ送付する媒体へ[エクスプローラ]等を使用して、ファイルのコピーを行い、暗号化データを格納した媒体を国保連合会へ送付してください。

<変換先フォルダがリムーバブルドライブの場合>

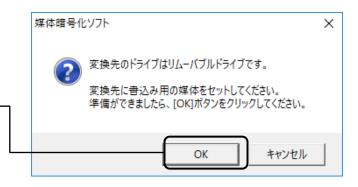
変換先フォルダの指定をリムーバブルドライブにした場合、変換処理 の作業中に、以下の媒体セットの確認メッセージが表示されます。

変換先媒体をセットした後に、[OK] ボタンをクリックすることで作業用フォルダより変換先の媒体にコピーします。

また、変換元及び変換先が同じリムーバブルドライブの場合には、本メッセージ表示時に変換元媒体を取出し、変換先媒体をセットした後に、[OK] ボタンをクリックすることで作業用フォルダより変換先の媒体にコピーします。

変換先フォルダがリムーバブルドライブ(FD装置、MO装置等)の場合、媒体セットの確認メッセージが表示されます。

媒体をセットし、[OK] ボタン をクリックしてください。



■ 変換先フォルダへの 上書き保存について

<変換先フォルダへの上書き保存について>

変換先フォルダに暗号化処理後のファイル名と同名ファイルが存在した場合、上書き保存を確認するメッセージが表示されます。

[はい]を指定すると既に格納されているファイルに上書きします。 [いいえ]を指定すると上書きせずに[結果]欄に「×」、[備考]欄に 「上書きしない」と表示されます。

[いいえ]を指定した場合には、格納する媒体/変換先フォルダを変更する等の作業を行い、再度暗号化処理を行ってください。

変換先フォルダに既に同じファイル名のファイルが存在した場合、上書き確認のメッセージが表示されます。

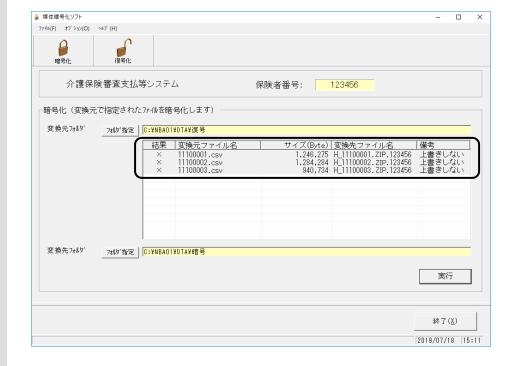
上書き保存する場合、 [はい]、 上書き保存しない場合、 [いい え]をクリックします。 媒体暗号化ソフト

変換先フォルダに同じファイル名のものがあります。

上書き保存してよろしいですか?

はい(Y) いいえ(N)

上書き確認のメッセージで [いいえ]を選択した場合、 [結果]欄は「×」、[備考]欄には「上書きしない」と表示され変換先フォルダには格納されません。



■ 変換先フォルダへの コピーエラーについて

<変換先フォルダへのコピーエラーについて>

変換先フォルダの指定をリムーバブルドライブにした場合、媒体セットの確認メッセージが表示されますが、媒体をセットせずに実行した場合、[結果]欄に「×」、[備考]欄に「コピーエラー」と表示されます。

エラーとなったファイルを選択し、再度暗号化処理を行ってください。

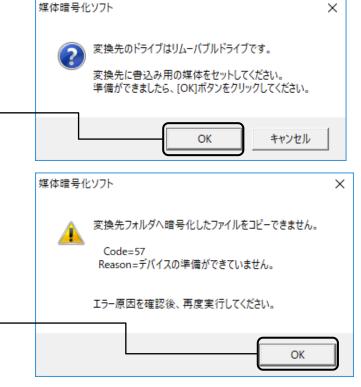
変換先フォルダの指定をリムー バブルドライブにした場合、媒 体セットの確認メッセージが表 示されます。

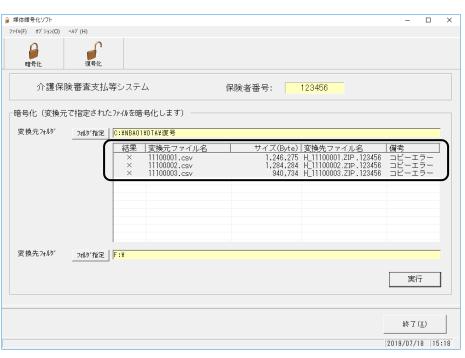
媒体をセットせずに、[OK] ボタンをクリックした場合には、以下の"デバイスの準備ができていません。"のメッセージが表示されます。

[OK] ボタンをクリックします。

上述のエラーメッセージが表示された場合、[結果]欄は「×」、[備考]欄には「コピーエラー」と表示され変換先フォルダには格納されません。

書き込み用媒体のセットを行った後、再度 [実行]ボタンをク リックし暗号化処理を実行して ください。





■ 禁止文字使用について

使用禁止文字を使用したファイル は国保連合会でエラーとなります ので、使用しないでください。

使用禁止文字を使用した ファイルを暗号化する場合、 処理継続確認のメッセージが 表示されます。

処理を中断する場合、 [はい]、 処理を中断しない場合、 [いい え]をクリックします。

使用禁止文字は、

「ESC」、「BOM」、「クエスチョンマーク」があげられます。

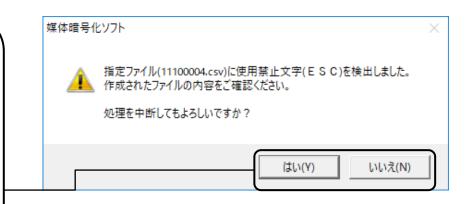
なお、使用禁止文字の詳細に ついては「付録A. エラーメッ セージ」を参照ください。

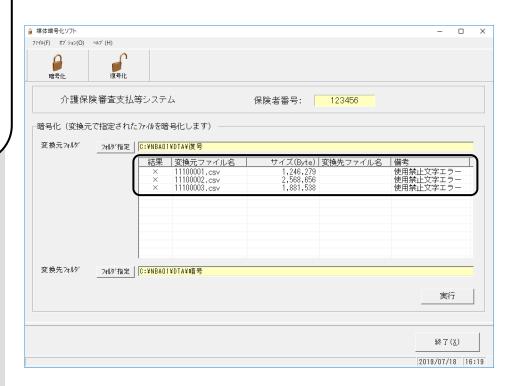
処理継続確認のメッセージで [はい]を選択した場合、 [結果]欄は「×」、[備考]欄に は「使用禁止文字エラー」と 表示され変換先フォルダには格 納されません。

<禁止文字使用について>

使用禁止文字を使用したファイルを暗号化する場合、処理の継続を確認するメッセージが表示されます。

[はい]を指定すると処理は中断され、[結果]欄に「×」、[備考]欄に「使用禁止文字エラー」と表示されます。 [いいえ]を指定すると[結果]欄に「〇」と表示され暗号化されます。





■ 回付情報の格納確認チェック について

国保連合会の特別徴収 1 / 2 判定 チェックの実施に伴い、媒体で 国保・後期高齢の回付情報を送付 する場合、介護の回付情報も合わ せて送付する必要があります。

介護の回付情報を送付せず、 国保・後期高齢の回付情報のみ 送付した場合、国保連合会での 1/2判定チェックでエラー となる場合があります。

介護の回付情報が存在しない 場合、処理継続確認のメッセー ジが表示されます。

ただし、国保・後期高齢の回付 情報が0件データ(*1)である場合 は、メッセージを表示せず処理 を行います。

処理を中断する場合、[いいえ]、 処理を実施する場合、[はい] をクリックします。

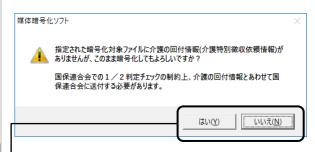
まだ介護の回付情報を暗号化していない場合、[いいえ(N)]をクリックし、介護の回付情報も暗号化対象として指定してください。

既に介護の回付情報を暗号化している場合や、後期高齢の回付情報のみを暗号化する場合(*2)等、このまま暗号化してもよい場合、[はい(Y)]をクリックしてください。

<回付情報の格納確認チェックについて>

介護と国保/後期高齢の回付情報が同一媒体(フォルダ)に格納されることの確認として、国保/後期高齢の回付情報の暗号化の際、暗号化対象として指定したファイルに介護の回付情報が存在しない場合、暗号化処理の継続を確認するメッセージが表示されます。

[いいえ]を指定すると暗号化処理は中断され、[はい]を指定すると暗号化処理を実施します。



<回付情報のチェック内容>

			介護年次データ (Z12)の状態		介護月次データ (Z1A)の状態	
			暗号化対象 指定無し	暗号化対象 指定有り	暗号化対象 指定無し	暗号化対象 指定有り
年次	国保特別徴収 依頼情報(Z22)		×	0		
デ タ	後期高齢特別徴収 依頼情報(Z32)		×	0		
	国保特別徴収 収 (Z2A)	通常データ			×	0
月次デ		0件データ			0	0
テータ	後期高齢 特別徴収 Z3A)	通常データ			×	0
		0件データ			0	0

○:警告メッセージは表示されません。×:警告メッセージが表示されます。

- *1:0件データとは、月次データ(特別徴収各種異動情報)の管理 レコードと、ファイル管理レコードのみのデータを指します。
- *2:後期高齢の月次データ(特別徴収追加依頼通知)については、単独捕捉がありえます。
- ※ 月次データと年次データをまとめて暗号化対象として指定した場合、 警告メッセージについては、月次分のメッセージと年次分のメッセー ジがそれぞれ表示されます。

3. 4. 復号化処理

国保連合会より送付された暗号 化されたファイルを元の形式に 戻す場合に、復号化処理を行い ます。

①[復号化]をクリックします。[ファイル(F)]→[ファイルの復号化]でも同様の操作ができます。

変換元フォルダには環境設定情報 で設定した暗号フォルダが表示さ れます。

変換元フォルダに復号化対象の ファイルが存在した場合には、 [変換元ファイル名]にファイル名 が表示されます。

ファイルの拡張子がログオンした ユーザ (都道府県/保険者/福祉 事務所/市町村番号) と異なるファイルは表示されません。

復号化対象のファイル名は「3.

3. 暗号化処理」の<暗号化ファイル名の例>に挙げた形式です。

②変換元フォルダを変更する場合は、[フォルダ指定]ボタンをクリックします。

③変換元ファイル名を選択します。 (初期表示時は、すべてのファ イルが選択されています。)

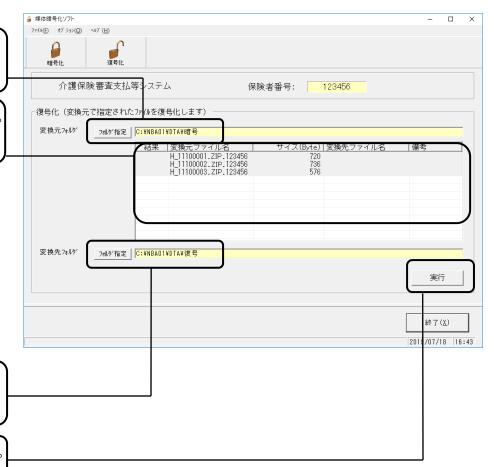
複数のファイルを同時に選択する時は、「Shift」キー、あるいは「Ctrl」キーを使います。連続したファイルを選択する時は「Shift」キーを、連続的でないファイルを選択する時は「Ctrl」キーを押したまま、変換元ファイル名をクリックして指定します。

④変換先フォルダを変更する場合は、[フォルダ指定]ボタンをクリックします。

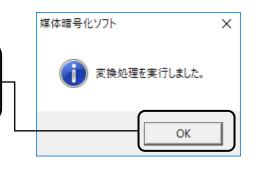
⑤[実行]ボタンをクリックします。 (復号化処理が実行されます。)







⑤変換(復号化)処理の実行が終了 した場合に、表示されます。 [OK] ボタンをクリックします。



[結果]、[変換先ファイル名]及び [備考]の各欄に処理結果が表示されます。

[結果]欄について

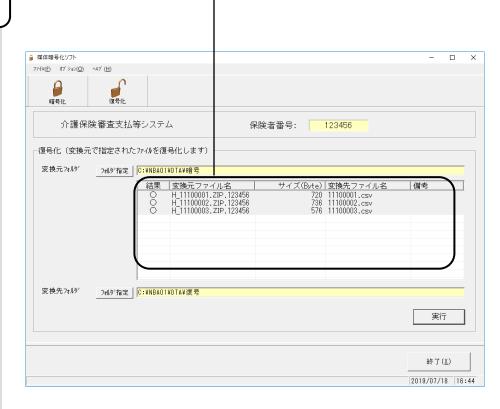
実行結果が表示されます。 「〇」は正常終了、「×」はエ ラー発生を示します。

[変換先ファイル名]欄について 復号化・解凍し変換先フォルダ に格納するファイル名を示して います。

[備考]欄について

実行結果のエラー情報を表示します。「復号化エラー」、「コピーエラー」、「上書きしない」が表示されます。

(各エラー内容の詳細は「付録 A. エラーメッセージ」を参 照)



■ 復号化処理終了後の 作業について

■復号化処理終了後の作業について

[結果] 欄を確認し、指定した変換元ファイル名について「〇」(正常終了)が表示されていることを確認してください

<変換先フォルダがハードディスク内の場合>

変換先フォルダがハードディスク内の場合、都道府県/保険者/福祉事務所/市町村システムで使用する媒体へ[エクスプローラ]等を使用して、ファイルのコピーを行い、復号化したデータを都道府県/保険者/福祉事務所/市町村システムでご利用ください。

<変換先フォルダがリムーバブルドライブの場合>

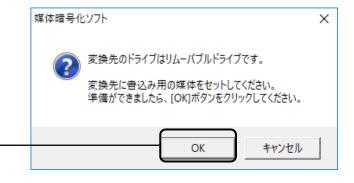
変換先フォルダの指定をリムーバブルドライブにした場合、変換処理 の作業中に、以下の媒体セットの確認メッセージが表示されます。

変換先媒体をセットした後に、 [OK] ボタンをクリックすることで作業用フォルダより変換先の媒体にコピーします。

また、変換元・変換先が同じリムーバブルドライブの場合には、本メッセージ表示時に変換元媒体を取出し、変換先媒体をセットした後に、[OK] ボタンをクリックすることで作業用フォルダより変換先の媒体にコピーします。

変換先フォルダがリムーバブルドライブ(FD装置、MO装置等)の場合、媒体セットの確認メッセージが表示されます。

媒体をセットし、[OK] ボタン をクリックしてください。



■ 復号化エラーについて

<復号化エラーについて>

暗号鍵パスワードが違っていた場合、変換処理の作業中に以下のようなエラーメッセージが表示されます。

メイン画面のメニューバーより[オプション(0)]→[環境設定情報]を選択し、ユーザ情報の修正画面で、該当都道府県/保険者/福祉事務所/市町村番号を選択し、正しい暗号鍵パスワードに変更してください。

その後、エラーとなったファイルを選択し、再度復号化処理を行ってください。

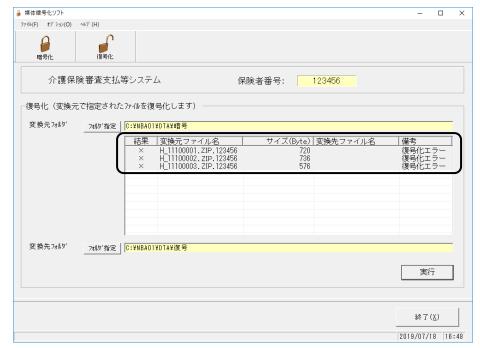
媒体暗号化ソフトを継続的に使用していて、それまで正常に行なわれていた復号化で突然パスワード誤りによるエラーが発生した場合、国保連合会で暗号鍵が更新されている可能性があります。

新しい暗号鍵は郵送でお知らせいたしますが、お知らせが届いていない場合、お手数ですが国保連合会へお問合わせください。

復号化処理において暗号鍵パス ワードが違っていた場合に表示 されます。確認後、[OK]ボタン をクリックします。



復号化エラーが発生した場合、 [結果]欄は「×」、[備考]欄 には「復号化エラー」と表示 され変換先フォルダには格納 されません。



■ 変換先フォルダへの コピーエラーについて

<変換先フォルダへのコピーエラーについて>

変換先フォルダの指定をリムーバブルドライブにした場合、媒体セットの確認メッセージが表示されますが、媒体をセットせずに実行した場合、[結果]欄に「×」、[備考]欄に「コピーエラー」と表示されます。

エラーとなったファイルを選択し、再度復号化処理を行ってください。

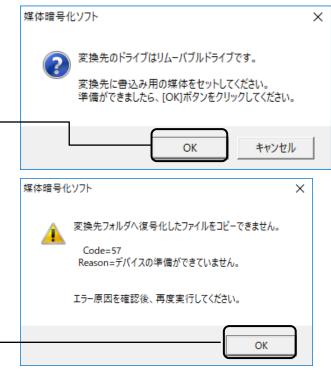
変換先フォルダの指定をリムーバブルドライブにした場合、媒体セットの確認メッセージが表示されます。

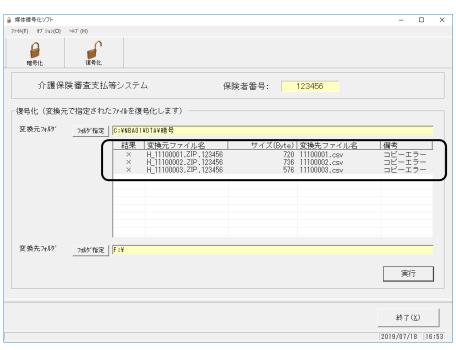
媒体をセットせずに、[OK] ボタンをクリックした場合には、以下の"デバイスの準備ができていません"のメッセージが表示されます。

[OK] ボタンをクリックします。

上述のエラーメッセージが表示された場合、[結果]欄は「×」、[備考]欄には「コピーエラー」と表示され変換先フォルダには格納されません。

書き込み用媒体のセットを行った後、再度 [実行]ボタンをクリックし復号化処理を実行してください。





■ 変換先フォルダへの 上書き保存について

<変換先フォルダへの上書き保存について>

変換先フォルダに復号化処理後のファイル名と同名ファイルが存在した場合、上書き保存を確認するメッセージが表示されます。

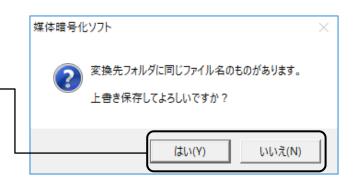
[はい]を指定すると既に格納されているファイルに上書きします。 [いいえ]を指定すると上書きせずに[結果]欄に「×」、[備考]欄に 「上書きしない」と表示されます。

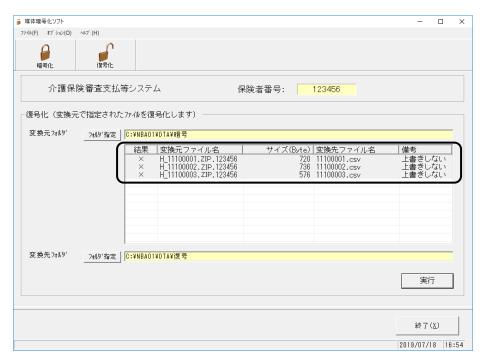
[いいえ]を指定した場合には、格納する媒体/変換先フォルダを変更する等の作業を行い、再度復号化処理を行ってください。

変換先フォルダに既に同じファイル名のファイルが存在した場合、上書き確認のメッセージが表示されます。

上書き保存する場合、 [はい]、 上書き保存しない場合、 [いい え]をクリックします。

上書き確認のメッセージで [いいえ]を選択した場合、 [結果]欄は「×」、[備考]欄には「上書きしない」と表示され変換先フォルダには格納されません。



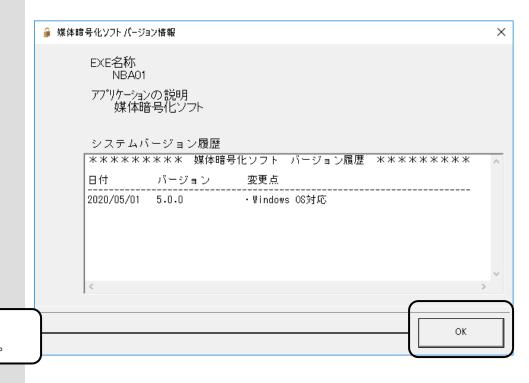


3. 5. バージョン情報

媒体暗号化ソフトの現在のバー ジョンを確認する場合に行いま す。

① [ヘルプ(H)]→[バージョン情報(A)] を選択します。



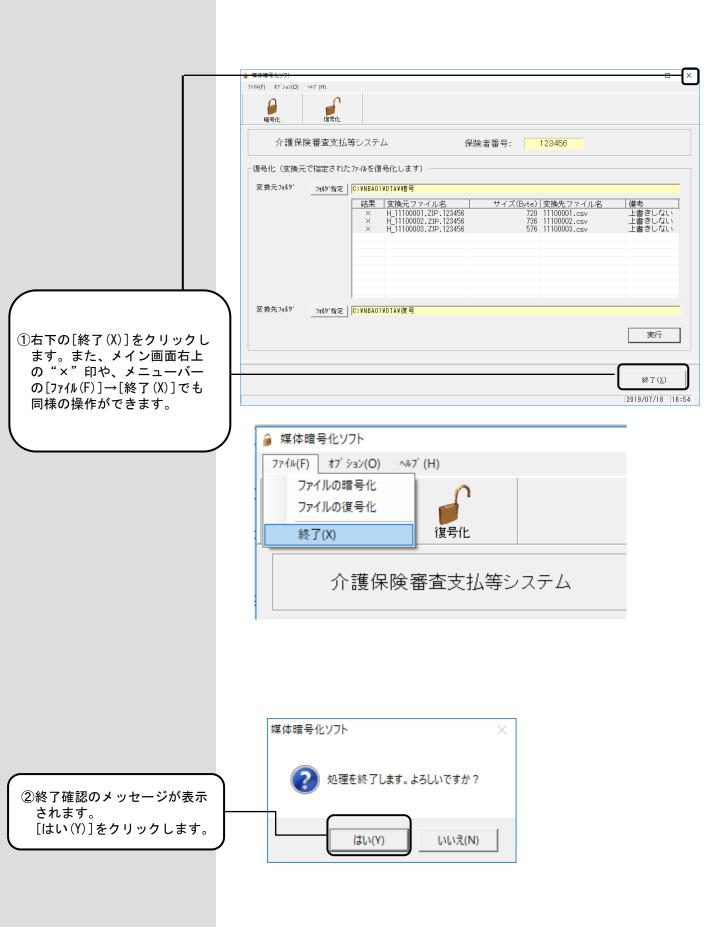


②[OK]ボタンをクリック でメイン画面に戻ります。

「媒体暗号化ソフト(年金特徴版)」から「媒体暗号化ソフト(都道府県・市町村版)」へ移行された場合、システムバージョン履歴に導入ソフトの履歴が表示されます。

上述の画面は、「媒体暗号化ソフト(都道府県・市町村版)」 を新規導入された場合の表示です。

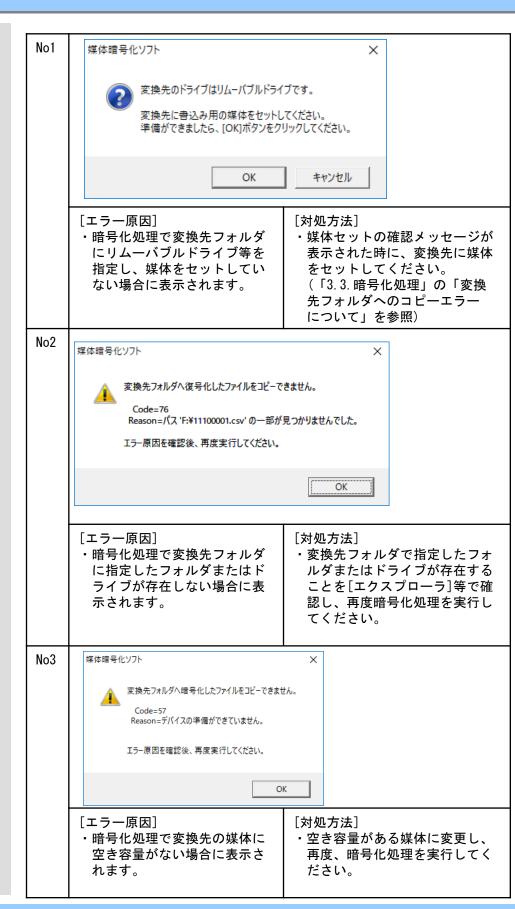
3. 6.終了操作

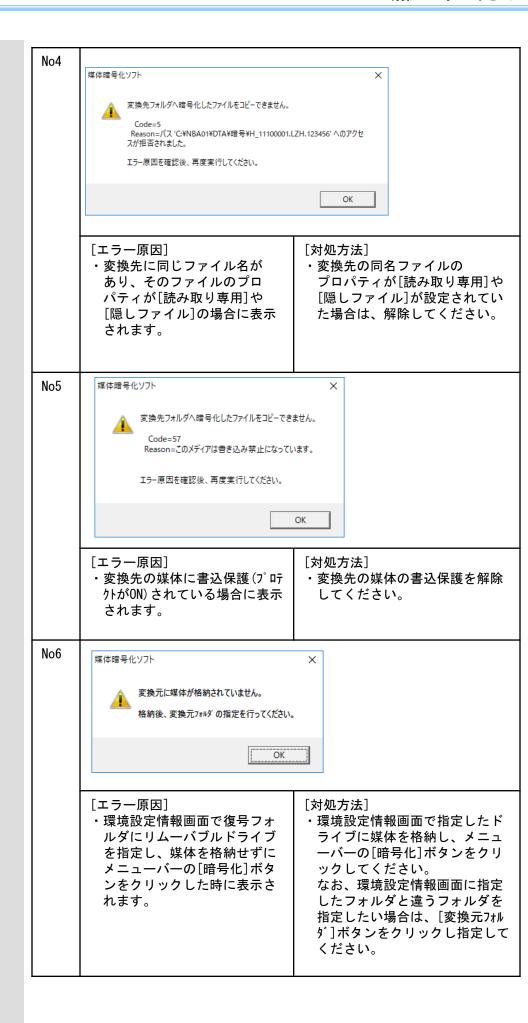


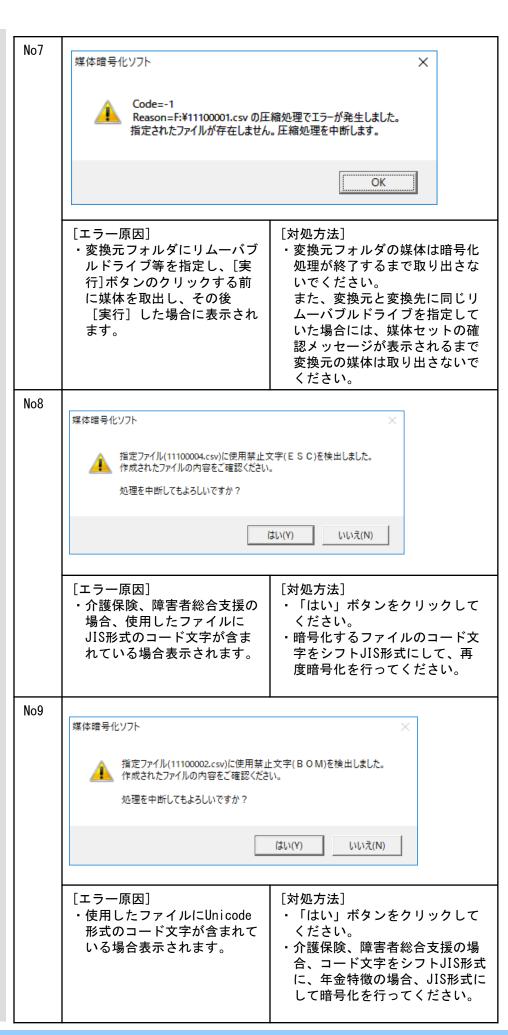
付録A. エラーメッセージ

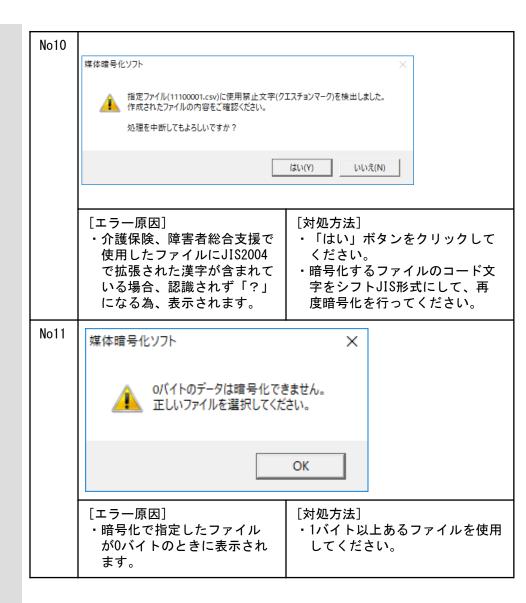
A. 1. 暗号化処理でのエラーメッセージ

暗号化処理で表示されるメッセージボックス、エラー原因及び対処方法を示します。

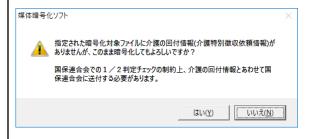








No₁₂



[エラー原因]

・国保及び後期高齢の特別徴収 依頼情報の暗号化処理時に、 介護の特別徴収依頼情報を指 定していなかった場合に表示 されます。

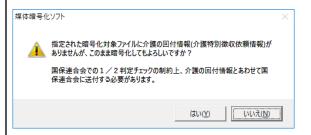
[対処方法]

・すでに介護の回付情報(介護特別徴収依頼情報)を暗号化済みの場合は、「はい」ボタンをクリックしてください。

介護の回付情報(介護特別徴収依頼情報)を暗号化していない場合は、「いいえ」ボタンをクリックし介護の回付情報(介護特別徴収依頼情報)も暗号化対象に指定してください。

(「3.3 暗号化処理」の「回付情報に対するチェックについて」を参照)

No13



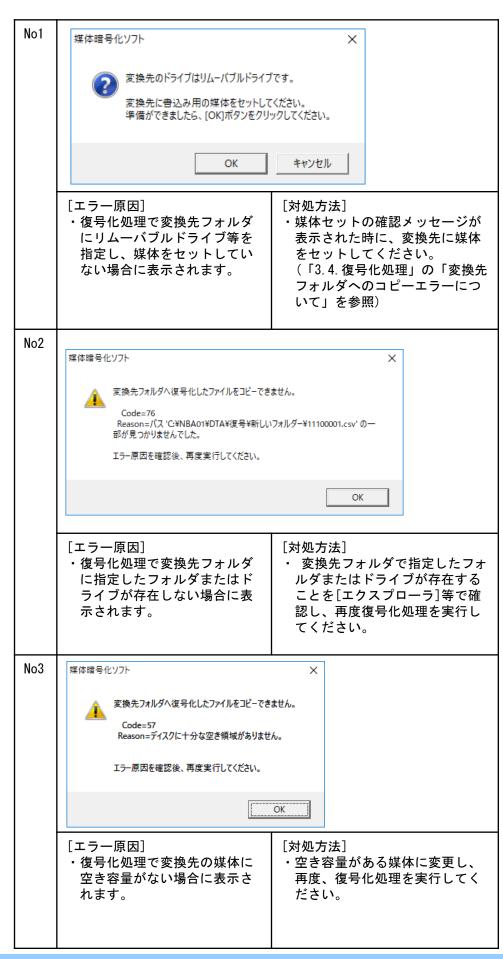
[エラー原因]

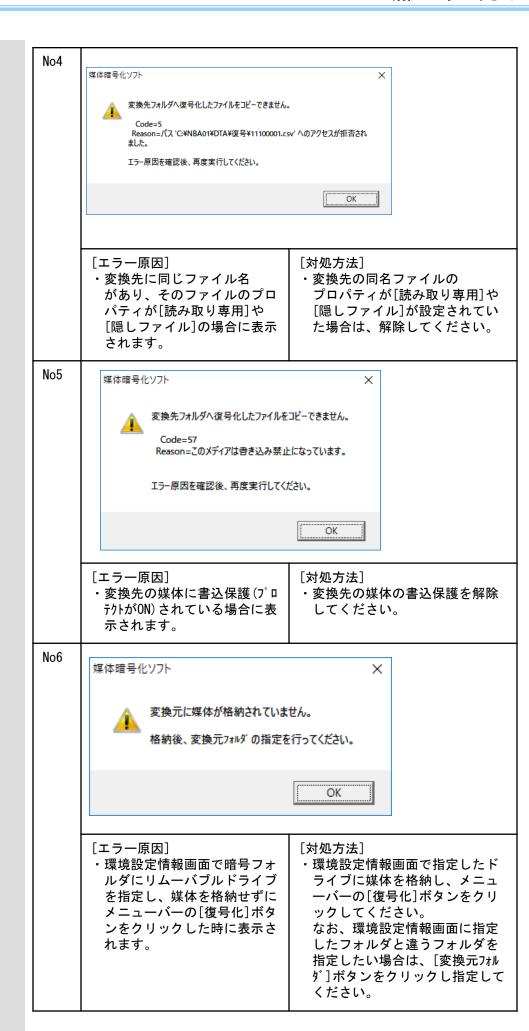
・国保及び後期高齢の特別徴収 各種異動情報の暗号化処理時 に、介護の特別徴収各種異動 情報を指定していなかった場 合に表示されます。

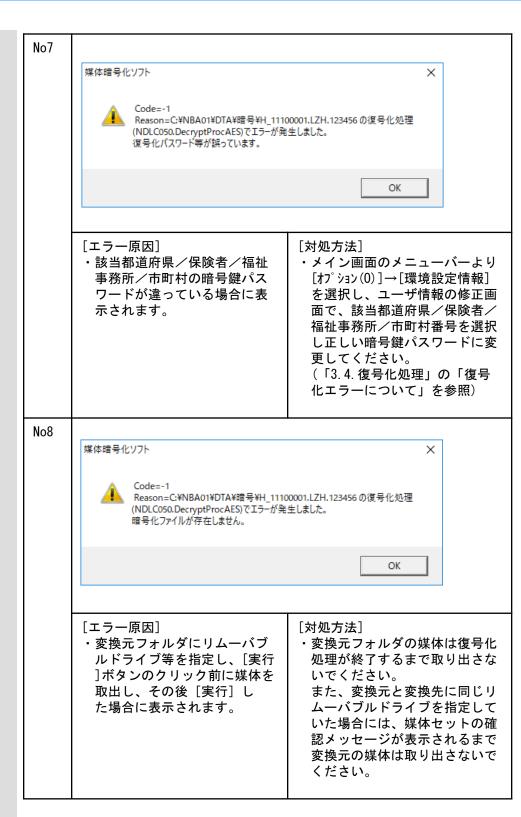
[対処方法]

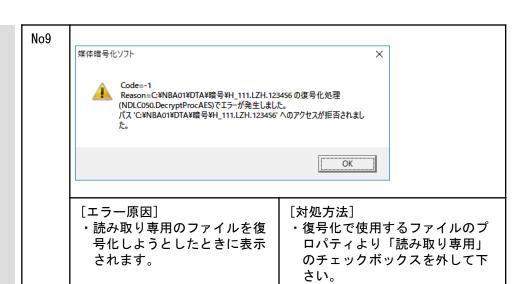
A. 2. 復号化処理でのエラーメッセージ

復号化処理で表示されるメッセージボックス、エラー原因及 び対処方法を示します。



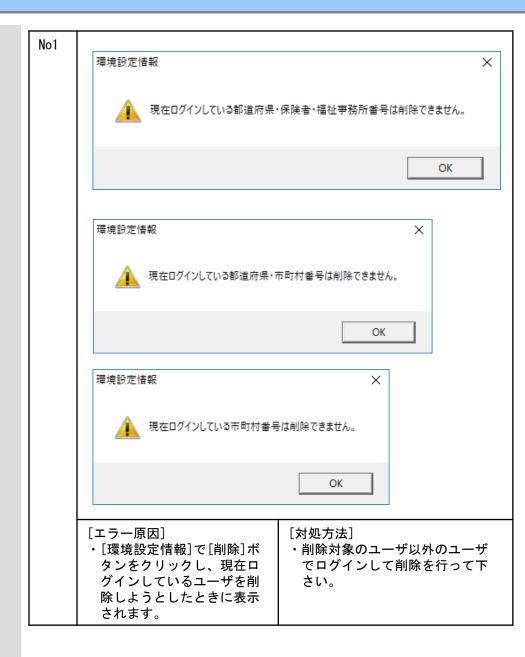


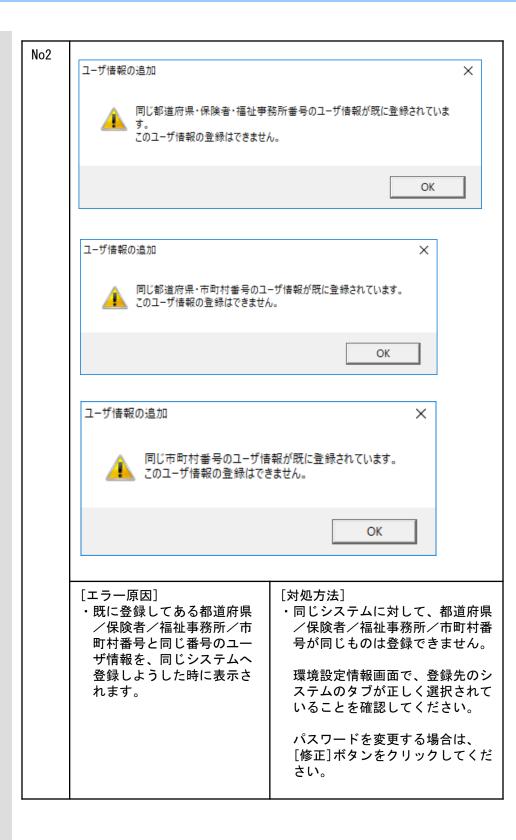




A. 3. 環境設定情報でのエラーメッセージ

[環境設定情報]画面に表示されるメッセージボックス、エラー原因及び対処方法を示します。





A. 4. その他のエラーメッセージ

No1

媒体暗号化ソフト(都道府県・市町村版) Ver.4

×



エラー 1706。製品 媒体暗号化ソフト(都道府県・市町村版) Ver.4 に対する正式なソースが見つかりません。このインスト レーション パッケージ 'Setup_NBA400.msi' の正規のコピー を使用して、再度インストールを実行してください。

OK

[エラー原因]

・媒体暗号化ソフトで使用しているDLLファイル、OCXファイル等が存在しない場合に表示されます。

[対処方法]

・存在しないファイル等を復旧させる為、インストールCDをCDドライブに挿入し、[OK]をクリックしてください。

付録B. ヘルプデスクへのお問合わせ

B. 1. ヘルプデスクへのお問合わせ

ソフトの操作上のお問合わせ先

「国保中央会伝送ソフト」ヘルプデスク

e-mail k-denso@trust.ocn.ne.jp

TEL 0570-059401 FAX 0570-059411

〈〈 受付時間 〉〉

請求期間(毎月1~10日)の受付時間 平日 10:00~19:00 土曜日 10:00~17:00 [日・祝日の受付は行いません。] 請求期間以外(毎月11日~月末)の受付時間 平日 10:00~17:00 [土・日・祝日の受付は行いません。]

※毎月1日~10日は、電話が大変つながりにくくなっておりますので、 e-mail、FAXでのお問合わせにご協力をお願いいたします。

「国保中央会伝送ソフト」ホームページ

https://www.kokuho.or.jp/system/care/software.html

- ※ 「国保中央会伝送ソフト」のホームページに、エラー対処方法等の最新情報を掲載しております。毎月のご利用の際には、ご確認をお願いいたします。
- ヘルプデスクへお問合わせの前に・・・

「**国保中央会伝送ソフト」ホームページ**に解決のヒントとなるものがないか、ご確認をお願いいたします。

■ ヘルプデスクへお問合わせ方法

お手数ですが、ヘルプデスクへお問合わせの際には、事前に本マニュアルの最終ページにあります問合わせ票を印刷し、必要事項のご記入をお願いいたします。

■ メールでお問合わせの場合

問合わせ票の記入内容をメールに記載し、ご送付をお願いいたします。

■ FAXでお問合わせの場合

問合わせ票に必要事項をご記入の上、FAX送信をお願いいたします。

■ 電話でお問合わせの場合

問合わせ票の記入内容をお伝えください。

伝送ソフト(都道府県・市町村版)等問合わせ票

お問合わせ先

FAX 0570-059411

E-Mail k-denso@trust.ocn.ne.jp

■「よくある質問集」を国保中央会ホームページにおいてご案内しております

URL https://www.kokuho.or.jp/system/care/software.html

お問合わせ内容等

お問合わせ日	令和	年	月	日	回線和	種類		ŗ	高速[回線		
都道府県•					使用	os	Window	/s ()
市町村(保険者)番号					使用	ΙE	Internet	Explore	er ()
都道府県・	(フリガナ)											
市町村(保険者)名等												
Alexandra da	(フリガナ)											
ご担当者名					様	担当部署	· ()	役職()
ご連絡先	TEL. ()	_		FAX	(. ()		_		
こほ附儿	メールア	ドレス										
	口伝送通	信ソフ	ト(都道	府県・市	5町村版)	Ver.()		
	口保険者)					
	口給付実	績検索	システ	ム Ver	. ()	-				
	□高額合	算エン	トリー様	幾能 Ve	r. ()				
環境情報	□苦情相	談エン	トリー様	幾能 Ve	r. ()				
	口障害者	総合支	援エン	トリー様	能 Ver.()			
	□媒体暗	号化ソ	フト V	er. <u>(</u>)					
	口個人番	号エン	トリー様	幾能 Ve	r. <u>(</u>)				
	口その他	()	

お問合わせ内容

※ 当問合わせ票は、伝送ソフト(都道府県・市町村版)等に係る操作方法及び障害報告で使用されるものであり、 制度の解釈等に係る場合、ご回答致しかねます。

【ヘルプデスク確認欄】

回答日	回答者	回答方法				
令和 年 月 日		□FAX □Mail □電話				